

保育総合研究会

臨時 News

VOL.18 2021. 1. 27

発行人 保育総合研究会 会長 梶沢 幸苗

発行元 事務局長 社会福祉法人 東明会

飯沼こども園 理事長 東ヶ崎静仁

〒311-3153 茨城県東茨城郡茨城町上飯沼 1276-1

029-292-6868 Fax 029-292-3831

E-mail iinuma-n@ans.co.jp

全国会員数 97名

令和3年2月25日(木) 保育科学開催 13時30分 三役会開催 15時30分

令和2年度年次大会開催 17時より

令和3年2月25日 保育総合研究会 年次大会 進行表 (なんと会費は無料です)

◆第3回保育科学部会 委員全員によるオンライン会議 13時30分-15時(90分)

◆年次大会事前三役会 15時30分-16時30分(60分)

◆年次大会 研修会 17時-18時30分(90分) 進行:菊地事務局次長

開会の挨拶 会長 梶沢幸苗 17時-17時10分

特別講演『保育施設における感染症対策 新型コロナウィルス感染症の流行時の対応について』

講師 国立感染症研究所感染症疫学センター主任研究官 菅原民枝様 17時10分-18時10分

※あらかじめご質問のある方は坂崎にメールをください。

「保育科学2021について」 保育科学研究代表者 岩橋道世 18時10分-18時20分

「保総研の今後予定について」 事務局長 東ヶ崎静仁 18時20分-18時30分

※懇親会が続きますので、各自乾杯の飲み物及びお食事を用意して御準備ください

◆年次大会 懇親会 18時30分-19時30分(60分) 進行: 土山事務局員

開会の挨拶 森田副会長
乾杯 伊東副会長 参加者よりそれぞれ一言
中締め 田和副会長

※ここで一応解散として、二次会へ移動します ※東ヶ崎さんやなべさんの焼きそば等は個人で用意してください

※ジャミーズの方は、菊地渉さんが二次会を用意しているので、そちらに再度入室ください

◆年次大会 二次会(天狗) 19時30分-20時15分(45分) 進行: 坂崎副会長

乾杯 永田事務局員 参加者勝手に一言
中締め たぶん 流れ解散

※遠藤ブラザーズのように途中で新宿に行く人は必ずお帰りの挨拶をしてからお帰りください

◆年次大会 三次会 PM20時15- 真夜中まで

多分 平山・永田・田和・坂崎の4人は参加しています。菊地さん申し訳ありませんが、お付き合いください。

誰でも参加できます。多分、勇は参加だと思いたすが。

※2/25 『保育サポートブック』0・1歳児から5歳児クラスの教育
指導計画からドキュメンテーションまで 改訂版 全版発行日

「保総研20周年記念誌編集部」 第1回会議開催しました。

日時 令和3年1月20日(水)10:00~11:30 案件「20周年記念誌の概要及び詳細」

担当編集長/遠藤浩平 記念誌会長(副編集長)/椛沢幸苗 副編集長/田和由里子・永田久史

編集委員/○塩坂北斗・百瀬浜路・土山雅之・只野裕子・福沢紀子・筒井桂香・菊地 渉・東ヶ崎拓樹・田口侑平・勇まり子

事務局/東ヶ崎静仁・菊地義行 監修者(責任者)/坂崎隆浩 印刷関係は塩坂さんをお願いすることとなりました。

第1回オンライン会議(全員会議)

案件 1.いつ出すことにするか➡令和3年6月頃 300冊 各園2冊の予定

2.大まかな内容(目次) おおよそ70頁 CO付カラー

- ①会長挨拶等 ②16年目-21年目の総会資料等や20周年年次大会等
- ③アメリカ関係資料 ④保育科学資料及びペセラの写真など ⑤その他

3.各章のまとめとレイアウトは、菊地渉・東ヶ崎拓樹・田口侑平・勇まり子等をお願いしました。

※東ヶ崎事務局長等より記念誌の原稿依頼や写真投稿の依頼がされる人がいます。

締め切りは2月です。遅れないようにお願いします。

※ちなみにニューヨークはそろそろ終わりそうです➡どんどん進めていきましょう。

JAMEE.S 定例会報告「コロナ禍での園対応」

令和3年1月20日(水)に行われた JAMEE.S の第12回定例会では14名の参加がありました。

テーマは今皆さんが知っておきたい「コロナ禍での園対応」でした。地域ごとにコロナへの認識や対応が違っていましたが、職員の健康状態の把握の必要性やもしコロナになったときの園の対応などを学びました。その中で園加入している保険の使い方や特別休暇・年休・指定休の使い方などを知りました。また園児だけではなく職員の体調管理もしっかりと行い、不安がある場合は速やかに申し出ることが出来る環境を整えること、もしもの場合にしっかりと対応できる園長の心の柔軟性が重要だと感じました。

どこでコロナが発生するのかわからない今、いざその場になったときに落ち着いて最善の対応が出来るよう私たちもコロナに対する知識を持ち職員に指導を行うと共にしっかりとバックアップもしていきたいと思います。

コロナ禍でみんなに会えない中、zoomでの開催となりました。これから研修形態が変化していくだろうと思いますが、やはり直接会って話すことで得る新たな知識や心の安心はzoomでは感じる事が出来ないなとも思いました。早くこのコロナが終息してみんなと会って話したいねと言いながらこの会を終了しました。(委員長:高月美穂)

・保育科学の会議が始まりました⇒ 委員になりたい方は岩橋さんにお知らせください

岩橋メールアドレス : michiyo@lunbinii.or.jp

2020年度 現在 保育科学研究委員会報告⇒2021年度より 保育科学部会
平令和3年度の取組について(ご提案)

1. 研究名:「3歳未満児における保育内容の評価に関する研究
～人的環境・物的環境・言語環境の研究から見えてきた者を土台として～」

2. 報告 2020-2021年度の日程案 (令和2年度研究実施計画書をもとに修正)

第1回保育科学部会正副会長オンライン会議

参集者:岩橋/平山/隈崎/青木

日時 令和3年1月15日(金)14:00~16:00 案件は次の通り

研究計画案の作成 3パターンほどを作成 ②委員会の議題内容立案 日程調整 ③委員・研究協力園募集 ④その他

第2回保育科学部会3役会等オンライン会議

参集者 岩橋/平山/隈崎/青木 アドバイザー椛沢・福沢 担当副会長及び担当事務局1以上の参加

日時 令和3年1月22日(金)15:00~17:00 案件「令和3年度研究の方向と内容」

(この決定事項については、関係者に送りますので、その上で2/25の会議に参加してください。)

第3回保育科学部会 委員全員によるオンライン会議

令和3年2月25日(木)13時30分-15時

参集範囲 委員全員参加 案件「調査研究のための評価基準原案作成」

2021. 1月 子ども・子育て会議等の報告(以外に重要かも)

1/20 子ども・子育て支援法及び児童手当法改正案の概要

これには森田(当会副会長/全保)が出ています

令和3年度から※6年度新子育て安心プラン(目標:4年間で約14万円人)に対して1440億円、公費から運営費の追加所要額約440億円、事業主拠出金約1000億円(このために使える割合を1/6から1/5に変更するために法律を変えた)

ちなみに令和3年分529億円(公費223億円-事業主306億円)

14万人は市町村事業の積上+女性就業率82%

→公費440億円は保育所等3歳以上と幼稚園の一時預かりに使用、これに対して児童手当の特例給付の見直しによる財源を充てる

→事業主拠出金約1000億円は保育所等0-2歳児(待機児童)に対して経済界に協力を求めた

2021.1/19 福祉部会事前なんと15分で終了

・保育の退職手当の厚労ホームページと同様 ※これには日保高橋(広島)出ています

スタンス/社会福祉施設職員等退職手当共済制度の公費助成については、令和2年度までに検討することとなっており、19日、社会保障審議会福祉部会において、議論がなされた結果、公費助成を一旦継続しつつ、※令和6年度までに改めて結論を得ることとされました。

[厚労・ホームページ]→待機児童との関係あり、令和7年3月31日まで

なお、当日の福祉部会においては、平成 28 年の社会福祉法人制度改革の進捗状況についても議論されているので、併せてお知らせします。**[厚労・ホームページ]⇒充実残額や評議員制度について指す**

令和 3 年 1 月 20 日（水）、第 56 回子ども・子育て会議

会議資料は、内閣府ホームページ（下記 URL）よりご確認ください。

https://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/meeting/kodomo_kosodate/k_56/index.html

令和 3 年 1 月 25 日（月）、第 26 回社会保障審議会福祉部会。

社会福祉施設職員等退職手当共済制度の公費助成については、令和 2 年度までに検討することとなっており、昨日（1 月 25 日）の社会保障審議会福祉部会において議論がなされた結果、公費助成を一旦継続しつつ、令和 6 年度までに改めて結論を得ることとされました。なお、平成 28 年の社会福祉法人制度改革の進捗状況についても議論されているので、併せてお知らせします。

資料は下記 URL よりご確認ください。https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_16178.html

2021.1/19 第 1 回研究会「人口減少地域等の保育へのニーズや事業継続に向けた取組事例の調査研究」

委員 石川 昭義 仁愛大学副学長/清水 益治 帝塚山大学こども教育学科 教授/開 仁志 金沢星稜大学 教授

佐藤 成己 全国社会福祉協議会/塚本 秀一 全国私立保育園連盟 /宮崎 啓 日本保育協会 玉置 卓 山本 敏正 奈良市

※今年度あと第 2 回研究会有り 1~2 自治体から研究会参加予定

⇒膨大な調査がされた結果については後日お知らせします

☆2020年 令和2年度定例会等事業予定

2021.2/25 保総研「保育の日」午後 保育科学・役員会他 夜 年次大会(オンライン懇親会)

保育サポートブック 0・1歳児から5歳児クラスの教育 指導計画から

ドキュメンテーションまで 改訂版全版発行日

P1-5 年次大会・記念誌・ジャミーズ・保育科学

P6-7 令和3年1月20日(水)、第56回子ども・子育て会議他

P9 『保総研の歴史 No.18』今さらながら もう一度 森田・田口・伊東という人と部会

当会 HP アドレス http://hosouken.dip.jp/hskblog/_trashed/

◆ 次回 2/15 に臨時 News19 を広報する予定です。内容は「アプロポジション報告」を中心に
お届けする予定です。ご期待ください。又ご意見お待ちしております。

『保総研の歴史 No.18』今さらながら もう一度 森田・田口・伊東という人と部会



先日福澤先生のお蔭で保育内容部会が最後の部会を1月22日に開催した。保総研の要を部会と考えたのは栴沢会長だった。20年前以上に、保育内容と人材育成、そして子育て支援が部会の鍵となった。凄いね、保育内容は栴沢会長の18番だ。だからこそ逆に言うところには誰でも良いという訳にはいかないと思った。この一番難しいところを森田の信ちゃんに頼んだ。たぶん信ちゃんの若いころお付き合いした人はこんなに保育を勉強している人がいるんだとびっくりしたのではないかと思う。今の全保協の副会長の基礎に保育内容を持っているのは素晴らしいことだ。その後の松山先生も本当に一生懸命だった。バスケットボールまだ頑張っているかな。一緒にいろんな本の執筆をしていただいた。有難いことだった。そして今の福澤さんに続いている。森田も伊東も実際には、急ぎしいのを理由に副会長になってもらった。なかなかない人事だった。伊東は子育て支援部会という名目で、たぬきなべを食べたり、部会で日本中歩いた。伊東は保総研制定前から保育園は駆け込み寺になるべきだというのが持論だった。その時代はもう少し制度的にはかかるが、現実はまだそこにある。そのあとの浩正さんは人柄もあって本当に楽しい部会だった。本当は世界中どこでも歩けるのは浩正のような人なんだと思う。一番最後か過疎地サミットだった。おジャマーズでやっていく仕事だと。その中でずっと地道に続いてきたのが、人材だと思う。田口はなんといってもその才能は若い時から際立っていた。横浜にいるといっても、あの時代に株式のことなど普通にやってきたんだ。田口の発想は私にはまったくくないことだから賞賛しか出来ない。ずっと部会長をやってもらえて本当にありがたい。まあ田口だけでなく、多くの人が例えば田和の子育て支援や田中の企業委託型もそうだが、いろんな珍しいことを行う人は多い。ともかくも人材で行こうとした最後の部会を楽しみにしてたんだが、さてどうかな。最後に私は新たな3部会とともに、新設「おジャマーズ」をフル稼働させようと思っている。だから、研修も温泉もみなさん楽しみにしててくださいね、そうそう本気でやろうと思ってるのよ。ウフフだね。

Japan

Association of 連合(すること)

Multidisciplinary Research for
多くの学問領域にわたる 研究

Early Childhood Care and
Education

【お願い】 坂崎

農水省より来年度取り組みの参考として、全国で食育の取組が盛んな地域、施設(保育園、幼稚園、小学校、施設)についてご教示いただきたいとご依頼がきております。貴会に於いて該当となる施設、団体などがございましたらお教えいただきますと幸いです。➡ **我こそはと思う人は私にお知らせください**

編集誤記

黙食 (もくしょく)

令和 2 年度も残すところ 2 か月となりました。コロナ渦の厳しい中、会員皆様のご協力には心中より御礼を申し上げます。11 都道府県が非常事態宣言中の、令和 2 年 1 月 18 日現在、全国で 58 園が休園しています。私の青森県下北地区もいよいよ罹患患者が出で、予断を許さない状況にあります。保護者のご協力を得ながら、園、行政が一体となって、この難局を乗り越えたいと思います。

厚労省からお話ですが、令和 2 年の 1 年間で休園は 903 園(全施設の 3%)、園児の感染者数 731 人(園児の 0.03%)、保育関係者 929 人(全職員の 0.18%➡全国職種平均が 0.25%)となっています。今後、都会だけでなく、田舎でもどんどん広がっていきます。みんなで頑張っていきましょう。

この広報に対する内容については下記に電話等でご連絡を頂けると有難いです。

担 当:〒039-4222 青森県下北郡東通村砂子又大字沢内 9-35
保育総合研究会 副会長 坂崎隆浩 携帯:090-6252-3699
メール/kodomoen.sakazaki@angel.ocn.ne.jp
(こども園ひがしどおり FAX: 0175-31-0203)・